

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	あさひ健康ポイント事業
事業主体 (連絡先)	朝日村役場 0263-99-2540
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,833,711 円 (うち支援金: 1,446,000円)

事業内容

- あさひ健康ポイント事業は、健康づくりの動機づけと定着を目的に健診受診や健康づくりの取組等に対しポイントを付与し、特典を与えるインセンティブ強化事業として実施。
- 4つのテーマ（①健康②公民館講座③個人の健康への取り組み④その他）を作り、住民に分かりやすく取り組みやすい工夫をした。



【 】

【目標・ねらい】

- ①特定健診受診率の向上
- ②継続的な運動・健康意識の定着
- ③マイナンバーカード保有率アップ

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 特定健診の受診率は50%から46.9%へと低下した。新型コロナウイルス感染症の流行により受診を控える方が見られた。
- 健康ポイントカードを作成したことで、健診受診や健診結果返却（保健指導）の際や公民館講座参加時カードを持参し、ポイントが付与されることを励みに思う人が増えた。
- マイナンバーカードの住民保有率は7.45%から13.7%へと増加した

※自己評価 【 C 】

- 【理由】
- 新型コロナウイルス感染症の流行により、健診や講座等中止するものも多かった。
 - ポイントが貯まるのを励みに健康づくりに取り組む人がいた。
 - マイナンバーカードの作成は、少しずつ取得者が増えている。
 - 特典との交換者が少なかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- あさひ健康ポイント事業は、「まめに取組もう！まめに貯めよう！まめになろう！」を合言葉に3年間の継続事業として取り組んでいる。ポイントを付与し特典と交換できるというインセンティブを活用し、明るく元気な村づくり、そして医療費抑制につなげ、健康長寿延伸を目的としている。ポイントカード片手に、健診を受診したり、講座を受けたりする住民の姿が見られるので、継続への後押しや、まだ行動を起こしていない住民への周知、PRを積極的に行っていく。
- 自主放送番組での情報発信、運動講座、健康講座の開催等実施していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある